

令和6年度都立八王子桑志高等学校における教科指導の重点

学校経営計画の重点課題	教科等	目的	重点取組
①基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得 ②産業科として特色のある授業の実施 ③課題を見つけ解決する力を身に付けさせる授業の実施 ④コミュニケーション能力の向上 ⑤身に付いた知識・技能の高度な活用	国語	・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で 的確に理解し効果的に表現する 資質・能力を育成する	・論理的思考力、表現力を育成する読書の奨励 ・発展的内容を学習するための大学一般受験向け講座の開設
	地歴・公民	・社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、 課題を追究したり解決したりする 活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質、能力を育成する	・社会の課題に気付き、解決する探求型授業の実施
	数学	・数学における概念や原理・原則を体系的に理解するとともに、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る ・事象を数学的に考察したり表現する能力を培い、数学のよさを認識できるように、それらを活用する態度を育てる ・ 数学を用いた問題解決の過程を振り返って考察し、自	・習熟度別少人数授業の実施 ・数学検定の受験 ・発展的内容を学習するための大学一般受験向け講座の開設
	物理	・今まで感覚でしかとらえなかった自然現象を計算によって数量的にとらえられるようにするとともに、加速度やエネルギーなどの新しい概念を獲得させることによって 新たなものの見方考え方を身に付けさせる	・科学的な自然観を育成するための観察、実験の実施 ・発展的内容を学習するための大学一般受験向け講座の開設
	化学	・日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする ・観察、実験などを行い、 科学的に探究する力を養う ・物質とその変化に主体的に関わり、 科学的に探究しようとする態度を養う	・物質とその変化から問題を見出し、見直しをもたせた観察、実験の実施 ・観察、実験から得られたデータを分析して解釈し、表現する活動の実施
	生物	・生物と遺伝子・生物の体内環境の維持・生物の多様性と生態系について、基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を育てる ・観察、実験などの探究活動を通して、 自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探求する能力と態度を育てる	・自然に対する関心や探究心を高める観察、実験の実施 ・基本的内容を学習するための定期考査前の補習を実施
	体育	・運動能力と体力を高め、積極的に運動する基礎を造る ・自分の能力・適正に応じて運動を合理的に実践し、生涯にわたって活用する運動の技術を身につけるとともに、自主的、かつ計画的に運動する基礎をつくる ・スポーツを通じ、競技の意義を正しく理解し、 公正な態度と協力し合う意識を養い、最大限の努力と協力をする習慣を身につける	・生徒の運動適性に合わせたニュースポーツの実施 ・生徒が主体となって、練習から試合までをプランニングする授業の実施
	保健	・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付ける ・健康についての自他や社会の 課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う ・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う	・自らの健康についての課題をICT機器を活用して調べるとともに、収集したデータをもとに発表する探求的な授業の実施
	芸術	・芸術の創造活動を通して、造形的な見方、考え方を働かせ、美的体験を重ね、 生活や社会の中の美術や文化と幅広く関わる姿勢や能力を育成すること を目標とする ・読譜能力の向上と応用・グループ実習により 互いを尊重し高めあい、協力する力を培う ・我が国の伝統的楽器を演習することにより、日本の文化に興味関心を持てるようにする ・歌唱表現や楽器を通して 自主性や表現力を養う	・表現に必要な基礎的技術の指導 ・自らの作品に込めた意図を明確に相手に伝える表現活動の実施 ・他者の成果物等を觀賞し、的確に評価する活動の実施
	外国語	・様々な題材を「読む」「聞く」「話す」「書く」という言語活動の四技能を多様に展開する ・英語によるコミュニケーションの素地を作り、前向きで積極的な姿勢や、必要となる基本的語彙、表現、発音、文法基礎をフレーズリーディングやペアワークを行って練習する ・理解、習熟した表現を使って外国人講師との授業で実際に応用して使えるようにする。 ・英語による言語活動を通じて、コミュニケーションを図る資質と能力を向上させる ・ 考える場を提供し、自身の課題を発見し、解決に取り組む経験を通じて意欲と技能を向上させる ・「学び方を学ぶ」ための方法と道筋を提示し、自身の学びを企画し実践させ、目標の設定と実現に取り組ませる	・少人数授業の実施による基礎、基本の定着 ・スタディサプリ等を活用した自宅学習時間の確保と基礎・基本の定着 ・英語で表現する活動の強化
家庭	・生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、だれもが協力して主体的に家庭や地域の生活を想像する資質・能力を育成 することを目指す	・少人数授業による実習の更なる充実	
産業	・各分野での体験的な学習をさらに充実させ、生徒の専門性を高める ・身に付いた専門性を 他者との協働により実社会で活用 することができるよう、外部機関等との連携を強化し、より実践的な教育活動に取り組ませる	・資格試験等の活用 ・分野等横断的な学習活動の実施	